

議会報告会報告書

開催日時	令和8年1月31日（土） 14時00分 ～ 15時42分	
開催場所	三浦市総合体育館 研修室	
報告対象者	三浦市民	
出席議員	代表者	長島 満理子
	司会者	寺田 一樹
	報告者	石崎 遊太・小林 直樹
	記録者	石崎 遊太
	その他	神田 眞弓議長 他6人の議員
参加人数	10人 他、記者1人	
報告会の概要	<p>開会 三浦市議会議長挨拶 議員自己紹介 議会運営委員長から趣旨説明</p> <p>議会からの報告 （1）議会基本条例の検証について 質疑応答 （2）市民交流拠点（新庁舎等）について 質疑応答</p> <p>懇談 閉会</p>	

1. 議会基本条例の検証について

	参加者からの発言	議会の回答
報告に対する 質疑応答	○執行機関としての市（市長）が議決機関である議会に提案し、審議が行われるという流れの説明があったが、実際にこういう流れが有効に行われているのか。	○議案のほとんどが可決されているというのが事実だが、それは提案をそのまま賛成しているというわけではなくて、色々な議論をした上で、それであれば納得できるというところで賛成する、というのが多くの流れであるため、議決機関としての意義はあると考える。直近でも市側が出してきた議案に対して議会が修正案を出して可決したという事例もある。

2. 市民交流拠点（新庁舎等）について

	参加者からの発言	議会の回答
報告に対する 質疑応答	○キャットウォークの作りについて、冷暖房の使い方などで費用が掛かるという話も聞くが、このキャットウォークを採用した理由について伺いたい。	○空調の面では特段効率がいいわけではないが、ガラス張りにすることで光が多く入り、天井が高いことでゆったりとした空間を作ることができている。
	○公的な空間として、アイデアや工夫した点があれば伺いたい。	○非常に明るく、のびのびとした感じの空間となっている。利用者が座れる椅子を配置したり、小さなお子さんが遊べるようなスペースも検討されている。
	○庁舎としての防災機能について、配慮や活用できる点があれば伺いたい。	○議場の設備は可動式になっており、収納すると広い空間になる。災害時の避難所としても活用できることを想定している。
	○太陽光パネルや災害が起きた際の予備電源は採用されているのか伺いたい。	○太陽光発電は活用する。予備電源としても使える。

	<p>い。</p> <p>○総工費について、補正として5億6000万円が組まれているが、その分の資金調達はどのようにおこなうのか伺う。</p> <p>○工事費の高騰はすさまじいが、その部分について議会はどのようなかわり方をするのか。時期としてさらなる工事費の追加要望が相手方からも出ているかと思うが、そのあたりについて伺いたい。</p> <p>○新しい市役所を楽しみにしているが、エレベーターはあるのか。また、男の人も含めてオムツ替えができる空間は用意されているのか伺いたい。</p> <p>○市役所が広がることで防災備品が潤沢になるのか、実際どのあたりに収納スペースができるのか伺いたい。</p> <p>○開かれた市役所として、市民が使える会議室や、手続き以外にも足を運べるような場所はあるのか伺いたい。</p>	<p>○ほとんどが起債という形である。</p> <p>○値上げ分については、議会としても議論を行い、圧縮・削減できていることも確認できたので承認した。追加で契約し直しているという話は聞いていない。</p> <p>○バリアフリーに対応しており、エレベーターはある。オムツ替えのスペース等、これから詰めていくことになるが、市側にも提案していきたい。</p> <p>○防災業務や倉庫についてはこれから詰めていくことになるが、議場も避難場所にとという考え方があるので、倉庫や防災器具についても議論していかなければならない。</p> <p>○3階に市民が使用できる大きな会議室ができる予定である。また、待合スペースや屋上の使用などについては、役所の手続きのタイミングでなくとも市民の方が最大限使えるように検討していきたい。</p>
--	---	--

懇談

参加者からの発言	議会の回答
<p>○現時点における前回の報告内容のレビューをするような仕組みがあると非常にわかりやすいし議会報告会の意義も高まると考える。</p> <p>○副市長が決まっていないなど、市政がスムーズにいけない気がしている。議決機関と執行機関、しっかりとキャッチボールをして頑張ってもらいたいです。</p> <p>○議会基本条例について、文言としては素晴らしいと思う。また、新庁舎については、ここに至るまでに市民からのアイデアを募るプロセスがあってもよかったと思う。今後の色々なことについて、そういう機会をつくれるよう見直していただきたい。二町谷や城山地区の旧三崎中学校の跡地活用についても、しっかりと調査していただきたい。後者については10億円だったものが2億4000万円で売却されたという話もある。</p> <p>○市長が変わって、学びの多様化学校という言葉も目にするようになった。特例校という視点も考えていただけたらありがたい。また、災害ボランティアセンターについては社協との関係性の中で、色々考える機会だと思う。</p>	<p>○進捗を追えるような仕組みは整えていくべきだと思うので、今後考えていきたい。</p> <p>○副市長不在については、市民の皆様からすると不安に感じられるだろうし、職員もやりづらさがあると思う。副市長の任命権は市長にあるので議会から出すわけにはいかないが、早急に見つけられるよう協力し合えたらと思う。</p> <p>○新庁舎に関して、検討委員会を設置し、市側に要望は出している。二町谷については、また来年度から目に見えて変わってくることが期待できていると思っている。城山の土地価格については、10億円という数字が乱暴なものだった。議会としてはしっかりと審議を行っていたが、その内容が市民に伝わっていないということであれば、真摯に受け止めなければならない。どう情報発信をしていくかも含めて、検討していきたい。</p> <p>○学びの多様化学校については議会でも取り上げているが、今のところ市長がどういう考えをもってこの言葉を使っているのかがまだよくわからない状況であり、教育委員会との認識のずれもある。そのすり合わせを行う総合教育会議という場があるが、まだ市長就任後に開催されていない状況がある。社協については、地域福祉のところで大きな役割を担っていただいているのは間違いない。今の状況の中で、福祉における行政の役割が見えてくることもあると思うので、しっかりと追っていきたい。</p>

<p>○議員のモラルや資質について、市民の代表としてしっかり気を引き締めてやってほしい。</p> <p>○小松ヶ池にあるラクウショウ（沼杉）が伐採されるという話があるが、珍しい木なので一度見ておいてほしい。</p> <p>○緊急時のために空のペットボトルに薬や個人情報を入れて冷蔵庫に入れておくという取り組みが他の自治体ではあったりする。そういうものも、消防署や救急隊の方が連携されていないと有益性がない。三戸地区では浸透してきていて、消防と連携してやっていこうという声もある。すごく意義があることだと思う。</p>	<p>○政治倫理条例に基づき、今一度しっかりと疑念を持たれないような、胸を張った行動をとれるように頑張りたい。</p> <p>○一度確認してまいりたい。</p> <p>○ペットボトルを使って緊急連絡先や病歴を書いて冷蔵庫に入れている取り組みは、過去にはあったものの、全市でやるようなことにはなっていない。ご意見として受け止めたい。</p> <p>※本報告書中の「参加者からの発言」及び「議会の回答」は、三浦市議会として共通の見解により回答したもののみを掲載しています。</p>
--	--

上記のとおり報告します。

令和8年4月21日

議会運営委員長 様

報告者 石崎 遊太

議会報告会の様子



○初声地区担当の班員

左から

議会運営委員長	長島満理子	議員
司会	寺田 一樹	議員
説明員	小林 直樹	議員
”	石崎 遊太	議員
記録	石崎 遊太	議員